

## 県立坂戸高校 <<活性化・特色化方針（スクール・ポリシー）>>

課程	全日制	学科	普通科 外国語科	R6.5.1 生徒数	(男) 570 (女) 496	計 1066			
アクセス	東武東上線北坂戸駅下車 徒歩 13 分								
<目指す学校像>									
文武に秀で、地域に愛され、国際感覚を持つ社会のリーダーを育てる学校									
<教育課程等> ※ 1									
<ul style="list-style-type: none"> <li>・普通科と外国語科を併せ持つ特色ある学校。</li> <li>・45 分×7 時間授業による週 34 単位で、徹底した学力向上。</li> <li>・1 学年「数学 I」・「英語コミュニケーション I」で標準単位数より 1 単位増加。</li> <li>・国公立大学（特に理系）志望者への十分な対応。 2、3 学年の文系は国公立大学受験に対応する数学 B・C を選択可能。</li> <li>・外国語科は普通科の 1.3 倍の「英語」授業数に加え、仏・独・西・中の第 2 外国語を学べる環境。</li> </ul>									
<本校が求める生徒> ※ 2									
<ol style="list-style-type: none"> <li>1 学問を愛し、真理を尊ぶ態度を養い、創造的な思考力と公正な判断力を持つ生徒。</li> <li>2 自主自立の精神を養い、誠実で責任感が強く、敬愛の念に富む生徒。</li> <li>3 豊かな人間性を養い、優れた感性を育み、個性の伸長と文化の創造に資する生徒。</li> <li>4 心身の鍛錬に努め、健康と体力の増進を図り、勤労愛好の精神を持つ生徒。</li> </ol>									
<学校行事>									
<ul style="list-style-type: none"> <li>・やなぎ祭(文化祭)や体育祭ではクラスごとに作成した T シャツを着て団結力を高める、生徒主体の学校行事</li> <li>・オーストラリア研修、英作文・スピーチ・ディベートのコンテストへの参加、留学生との交流、イングリッシュ・セミナー、グローバルセミナー(外国語科行事) など国際理解の行事が充実。</li> </ul>									
<部活動>									
<ul style="list-style-type: none"> <li>・90%超の部活動加入率。県内公立高校では、大会やコンクール等で上位進出・好成績。</li> <li>・14 の文化部（イラストデザイン・英語・演劇・音楽・科学・華道・ギター・茶道・写真・書道・吹奏楽・美術・文芸・放送）</li> <li>・18 の運動部（アウトドア・空手道・剣道・野球・サッカー・ソフトボール・体操・男女卓球・ダンス・男子ソフトテニス・女子硬式テニス・男女バスケットボール・男女バドミントン・女子バレーボール・ハンドボール・陸上競技）</li> </ul>									
<家庭・地域との連携>									
<ul style="list-style-type: none"> <li>・隣接する小学校との相互交流事業（外国語科・ダンス部・野球部・美術部・写真部・イラストデザイン部・吹奏楽部・陸上競技部・剣道部、書道部・有志生徒等の交流）。</li> <li>・地域からも愛され、文化祭では例年 4,000 名超の来校者（令和 5 年度から一般公開を再開）。</li> </ul>									
進 路	R6.3 卒業生	四大	293 人	短大	8 人	専門	26 人	就職	1 人
	傾向	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大多数の生徒が四年制大学へ進学。</li> <li>・「第 1 志望を堅持する」を基本方針とし、大学見学会、進路講演会（保護者対象の在学中 8 回予定の「子どもの進学を考える会」等を含む）、共通テスト対策、進学補講等を実施。</li> <li>・推薦に頼らず、一般受験で最後まで努力する姿勢を育む。</li> </ul>							

【学校教育法施行規則第 103 条の 2】高等学校における三つの方針  
裏面 育成を目指す資質・能力に関する方針（グラデュエーション・ポリシー）  
※ 1 教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）  
※ 2 入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

【目指す学校像】 文武に秀で、地域に愛され、国際感覚を持つ社会のリーダーを育てる学校

- 【 重点目標 】
- 1 確かな学力の向上と高い志を育む教科指導とキャリア教育の充実
  - 2 コミュニケーション能力の育成を図る特別活動と部活動の充実
  - 3 開かれた魅力ある学校づくりの推進・発信の充実

## 坂高が大切にしている3つの学校文化

- ◆確かな学力を培うための教育課程「坂高スタイル」
  - ・県立高校で唯一の45分×7時間の授業（週34単位）
  - ・1学年「数学」「英語」で標準プラス1単位増
  - ・2学年理系「数学」は習熟度別
  - ・国公立大学（特に理系）志願者への十分な対応



協働的な学び

- ◆国際理解教育
  - ・外国語科は普通科の1.3倍の「英語」授業時間を確保
  - ・2年次より第2外国語を選択（中国語・スペイン語・ドイツ語・フランス語）
  - ・オーストラリア研修、スピーチ・ディベート等のコンテストへの参加



オーストラリア研修

自学自習



イングリッシュセミナー

生徒主体の  
学校行事

魅力ある  
部活動



2学年修学旅行



18の運動部



14の文化部



やなぎ祭（文化祭）



## 坂高が育む進路実現のためのステップ

- ◆社会や将来へつなげるキャリア教育
  - ・系統的な進路行事やキャリア教育の実施
  - ・実力テストの目標設定と分析（振り返り学習）
  - ・進学補講やガイダンスをとおして高い進路実現を図る
  - ・「総合的な探究」を通じて、課題解決力を育成



保護者の進路勉強会  
「子どもの進学を考える会」

〈3学年〉

- ⑤自学自習力の確立を図り、第一志望の進路を実現
- ⑥進路選択を通じた人間的な成長



地域探究  
「三富今昔村」の訪問

〈2学年〉

- ③自己と学問に対する理解を深めた主体的な進路選択
- ④高い目標の志望を宣言して、果敢に挑戦



長期休業中の個別相談



入学当初の学習  
オリエンテーション  
高校での学習方法を学ぶ

〈1学年〉

- ①基礎・基本の徹底を図り、自学自習力を定着
- ②職業理解を進め、自己の興味・適性を考えて夢を育む



自習室を完備  
部活動のすきま時間を利用して  
学業との両立を図る